

備えは万全ですか？

いつ起こるかわからない地震災害

地震災害は、いつ起こるか分かりません。そのために、日頃から次のことを心掛けておきましょう。

*食糧・飲料水の備蓄

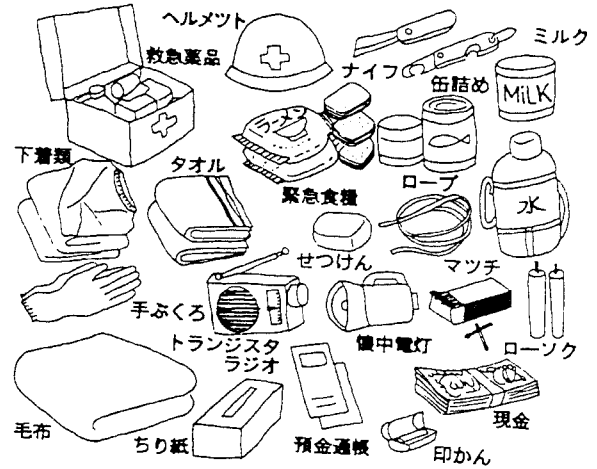
突然地震が起きたとき、食料や水が全くなかったらどうしますか。たとえお金があっても、スーパーマーケットなどが営業しているとは限りませんし、道路が壊れて輸送が困難な状況に陥るかもしれません。

そこで、非常食料・飲料水は3日以上用意しておきましょう。

最低一人1日2～3リットルの水が必要です。

*出火防止

地震が起きたら、まず火を消しましょう。日頃から火を使うところには、消火器や消火用の水をおいておき、万一が一火が出てもすぐ消せるようにしておきましょう。



*非常持ち出し品の用意

非常持ち出し品は、家族構成を考えて必要なものを『非常持出袋』に入れておきましょう。

*家具の転倒・落下防止

どんな丈夫な建物でも、タンスや食器棚が倒れてケガをしては何もありません。また、割れたガラスは、かみそりの刃と同じです。飛散防止のフィルムなどを張っておけば良いでしょう。家具などはしっかり止め、家族からケガ人を出さないようにしましょう。

*家族防災会議を開きましょう

地震の際には、電話は通じず電車やバスも止まってしまいます。いざという時の話し合いを家族でしておきましょう。

◇避難場所は？落ち合う場所は？

◇子どもを迎えに行くのはだれ？

◇貴重品や非常持ち出し品はだれが責任をもつか？

気が付いたことを話し合い、確認しておきましょう。

いざというとき
どうするか

地震の心得

